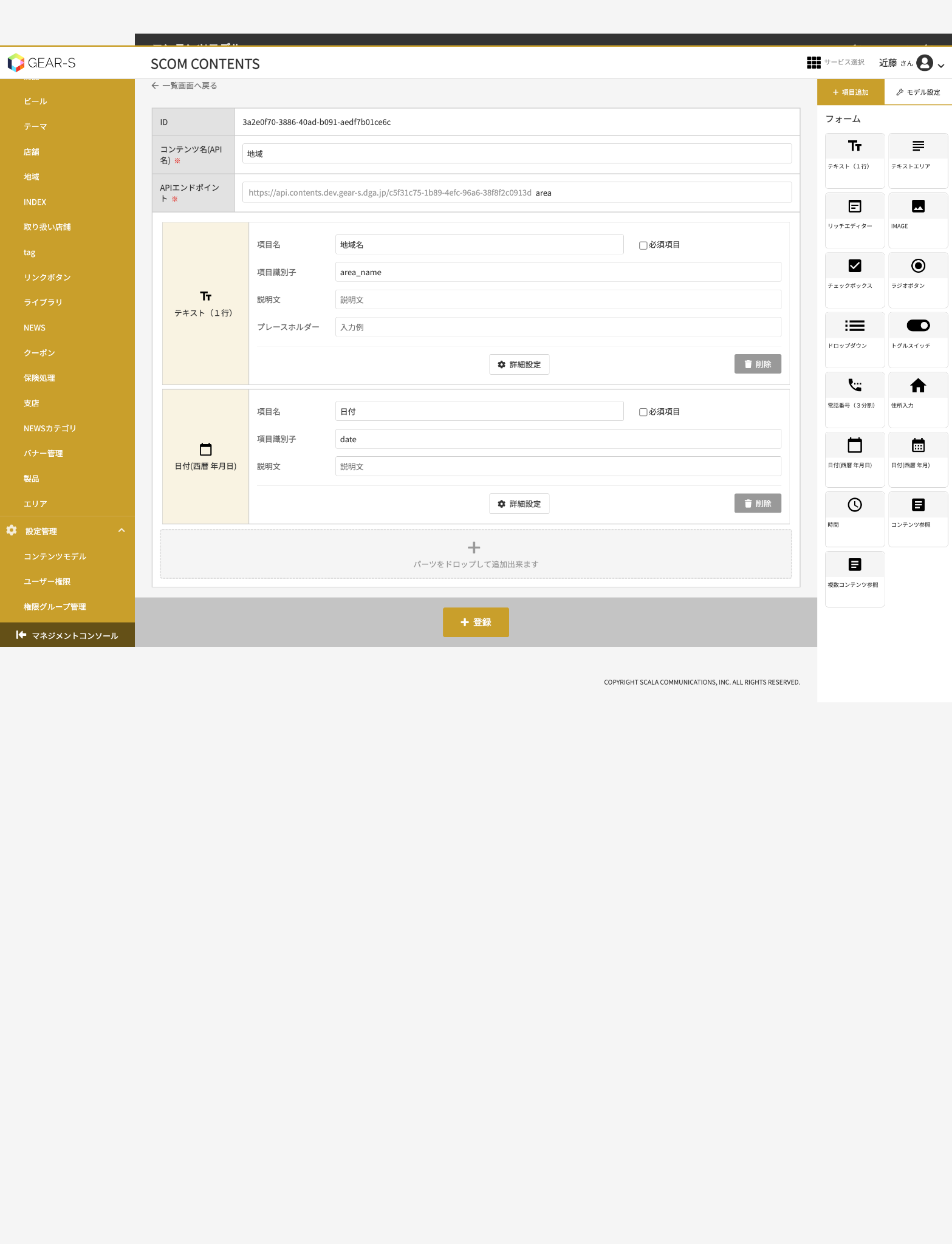
サンプルパーツを動作させる手順

**① コンテンツモデル管理で「地域」を作成**

CONTENTS > 設定管理 > コンテンツモデル > 新規作成  
で「地域」を作成（設定内容は以下の通り）。

| 項目タイプ | 項目名 | 項目識別子 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- |
| テキスト（１行） | 地域名 | area\_name |  |
| 日付（西暦 年月日） | 日付 | date |  |



**② コンテンツ管理で地域データを作成**

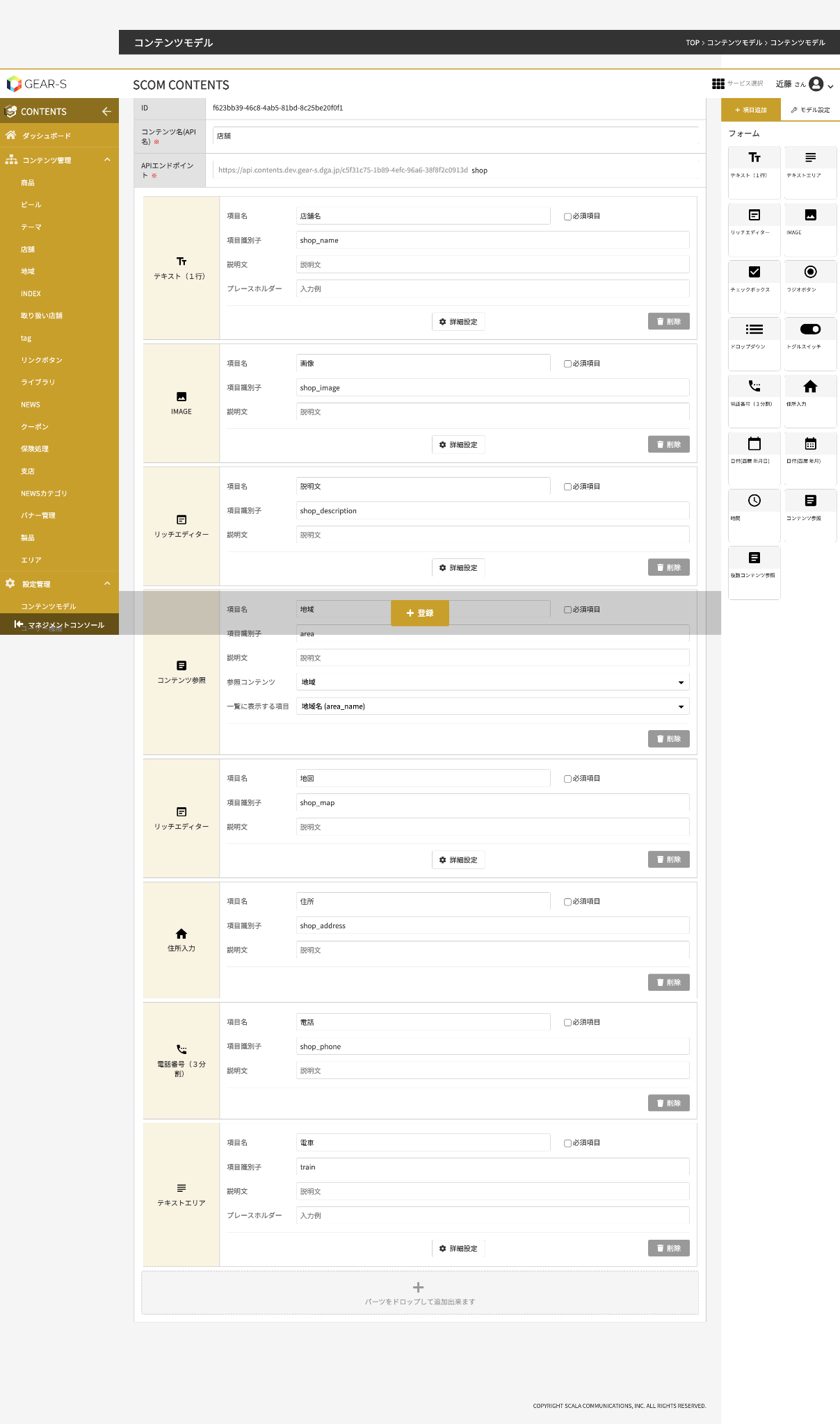
CONTENTS > コンテンツ管理 > 地域 > 新規作成

で任意の地域を追加（例：関東）

**③ コンテンツモデル管理で「店舗」を作成**

CONTENTS > 設定管理 > コンテンツモデル > 新規作成  
で「店舗」を作成（設定内容は以下の通り）。

| 項目タイプ | 項目名 | 項目識別子 | 備考 |
| --- | --- | --- | --- |
| テキスト（１行） | 店舗名 | shop\_name |  |
| IMAGE | 画像 | shop\_image |  |
| リッチエディター | 説明文 | shop\_description |  |
| コンテンツ参照 | 地域 | area | 参照コンテンツ：地域  一覧に表示する項目：地域名 (area\_name) |
| リッチエディター | 地図 | shop\_map |  |
| 住所入力 | 住所 | shop\_address |  |
| 電話番号（３分割） | 電話 | shop\_phone |  |
| テキストエリア | 電車 | train |  |



**④ コンテンツ管理で店舗データを作成**

CONTENTS > コンテンツ管理 > 店舗 > 新規作成

で任意の店舗を追加（例：横浜店）

**⑤ 公開SITEにレイアウトを作成**

1. SITE > サイト管理 > レイアウト > 新規作成を開く
2. サンプルレイアウトで「1カラム」を選択
3. HEADに以下を入力して作成するページにCSSが適用されるようにする。
4. 登録ボタンを押してレイアウト作成。

<meta http-equiv="content-type" charset=text/html; charset="UTF-8">

<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css" />

<meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1">

<title>デモサイト</title>

<meta name="description" content="ページの説明が入ります。">

<meta name="keywords" content="キーワード,キーワード,キーワード">

<link href="https://common.assets.gear-s.app/files/isfw\_assets/css/isfw\_v1.2.css" rel="stylesheet">

<link href="https://common.assets.gear-s.app/files/theme/v1.2/theme-default/assets/css/style.css" rel="stylesheet">

**⑥ 公開SITEに店舗一覧ページを作成**

1. SITE > サイト管理 > パーツ > インポートで  
   sample\_list.htmlをSITEにインポートしてパーツを作成。
2. SITE > サイト管理 > ページ > 新規作成を開く。
3. 任意のページ名を入力
4. ファイルパスは以下にする。  
   /contents\_demo/list
5. 先ほど作成したレイアウトを選択しmaincontentにページにインポートした店舗一覧サンプルパーツを含める。
6. 登録ボタンを押してページを作成。

**⑦ 公開SITEに店舗詳細ページを作成**

1. SITE > サイト管理 > パーツ > インポートで  
   sample\_detail.htmlをSITEにインポートしてパーツを作成。
2. パーツ編集でJS内のCONTENT\_CONTRACT\_IDを修正。  
   初期値ではサンプルサイトの契約IDとなっているので、お客様の契約IDに変更してください。
3. SITE > サイト管理 > ページ > 新規作成を開く。
4. 任意のページ名を入力
5. ファイルパスは以下にする。  
   /contents\_demo/details
6. 先ほど作成したレイアウトを選択しmaincontentにページにインポートした店舗詳細サンプルパーツを含める。
7. 登録ボタンを押してページを作成。

**⑧ プレビュー機能の設定**

1. CONTENTS > 設定管理 > コンテンツモデル > 店舗 > 編集 > モデル設定
2. 画面プレビューに⑦で作成した店舗ページのURLを入力。

https://scala.sc.gear-s.app/contents\_demo/details?contentId={CONTENT\_ID}&previewkey={PREVIEW\_KEY}

1. 「 画面プレビューボタンの表示」を「する」にチェック。
2. 登録ボタンを押してコンテンツモデルの設定を保存。
3. CONTENTS > コンテンツ管理 > 店舗 > 編集  
   で任意の店舗を非公開にする。  
   非公開にするには店舗編集の公開期間を変更して保存します。
4. 対象の店舗を編集で再度開く。  
   編集画面の「画面プレビュー」ボタンをクリックして設定したURLを開き、コンテンツが表示されることを確認します。
5. また、開いたURLのPreviewKeyを削除または変更するとコンテンツが表示されなくなることも確認します。